

2023年

4月号

No.493

日本赤十字社 富山赤十字病院広報誌

やすらぎ

TAKE
FREE ご自由にお持ち帰り
ください

INDEX

- 新体制はじまる 「先に見えてきた光」
- 旬の食材を食べよう
- 「皆さまの声」
- NEWS『心臓』賞 最優秀賞 受賞！
- 4・5月健康教室等のお知らせ

GW
(ゴールデンウィーク)
診療日の
お知らせ

4月28日(金) 通常どおり
4月29日(土)～5月1日(月) 休診
5月 2日(火) 通常どおり
5月 3日(水)～5月7日(日) 休診
5月 8日(月) 通常どおり

新体制 はじまる

副院長に
岡田和彦医師が
就任しました



『先に見えてきた光』

副院長兼第1 消化器内科部長
岡田 和彦 おかだ かずひこ

2019年後半に中国で始まった未知のウイルス感染。あっという間に世界中に広がり、まもなく我が国日本にももたらされました。その後、約3年以上にわたり、人々に身体的・精神的な苦痛を与え、経済的な損失や社会的な影響ははかりしれません。

しかし、人類はこの大災害に果敢に立ち向かってきました。早期にウイルスの正体を解明、感染様式および病態、合併症のメカニズムなどを明らかにし、治療方法を提供してきました。また、最先端の遺伝子工学により、信じられないぐらい短期間の間に有効なワクチンを開発し、感染の蔓延を遅らせる方法を確認しました。短期間にウイルスが変異しても、たちまちのうちに新たなワクチンを開発してきました。

基礎および臨床医学分野で感染症、免疫領域の研究が一気に加速し、それまでと比較してとてつもない数の論文が生み出されました。これはまさに、人間の体の中に進入したウイルスに対して、免疫システムがウイルスを認識し、免疫ネットワークを一気に作動させて感染から身体を防御するさまにそっくりです。

こうした長い長いトンネルを抜け、ようやく先に出口と思われる光が見えてきました。アメリカのジョンスホプキンス大学は2023年3月10日に感染者数のデータの更新を終了しました。このことは新型コロナウイルスがその他多くの病原体による感染症と同じ扱いになることを示しています。この大災害により、命を落としたり社会的に破綻してしまったり、そのような多くの犠牲の上に人類は新たな力を具えたともいえます。

幸先のいいことに、2023年ワールドベースボールクラシックで、サムライジャパンチームは、目の覚めるような活躍により見事に優勝を勝ち取り、私たちに勇気と希望を与えてくれました。決勝戦の前に大谷選手がチームのみんなに「今日一日は大リーガーの選手にあこがれるのをやめよう、あこがれていては勝てない。あこがれを捨てて今日は勝利を勝ち取ろう」と伝えました。私たちもコロナ禍の暗い雰囲気から抜け出して、いつまでも理想を理想のままにせず、現実のものとして一歩前に進みましょう。

さあ、行こう！

旬の食材を食べよう

栄養課 管理栄養士
猪谷 優希 いのたに ゆうき

春は、気圧の変化や寒暖差、生活環境の変化で心身に不調をきたしやすい時季と言われます。休息をとったり、運動でリフレッシュしたりするのも良いですが、食事をしっかり摂取して栄養取り入れることも大切です。

旬の食材は他の時期よりも新鮮で美味しく、栄養も豊富といわれます。

春は旬の食材がたくさんあるので、日々の食生活に取り入れてみてはいかがでしょうか。

アスパラガス

アミノ酸の一種で疲労回復効果に期待ができるアスパラギン酸や、高血圧や動脈硬化予防に効果が期待できるムチンが含まれています。



たけのこ

疲労回復に効果を発揮するアミノ酸、塩分を排出するカリウム、腸内環境を整えたりコレステロールを吸収したりする食物繊維が含まれています。



ホタルイカ

レチノール、ビタミンEの活性酸素を抑える効果により動脈硬化を予防したり、ビタミンB12の肝臓の働きを助けたりする効果が期待できます。



いちご

ビタミンCが豊富で、葉酸も多く含まれます。アントシアニンも豊富で、眼の働きを高めるなど、眼精疲労予防も期待できます。



旬の食材を使った簡単レシピ

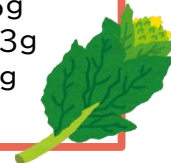


『菜の花の和え物』



〈 材料 〉

- ・菜の花 60g
- ・ささみ肉 15g
- ・だしわり醤油 3g
- ・錦糸卵 3g



菜の花には、皮膚の粘膜を保護するカロチンや、抗酸化作用があり免疫力を高めるビタミンCが豊富！

- ① 菜の花は長さを2cmに切って茹でる。
- ② ささみは茹でてからほぐす。
- ③ 菜の花とだしわり醤油を混ぜる。
- ④ よく混ぜたらささみを加えて和える。
- ⑤ 錦糸卵をのせる。

皆さま の声

このコーナーでは、『皆さまの声』(ご意見箱)等にお寄せいただいたご意見・ご要望に対する当院の対応、お礼の投書についてお知らせします。(令和4年12月1日～令和4年12月31日回収分より抜粋)

投書箱は正面玄関・やすらぎホール・各病棟に設置しております。

ご意見・ご要望

◆予約しているにもかかわらず、待ち時間が長過ぎる。何の説明もなく、1時間以上待たせるのは、あまりにも不親切。あちこちに診察ファイルを提出させ、移動させるのは無駄な動き。受付、看護師、医師の言うことがバラバラで困る。2週間の検温記録メモの提出がないと診ないと、受診を断っておきながら、いざ記録メモを持参して受診してきたら、提出不要とはいい加減すぎる。

「病院からの回答」

◇この度はご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。外来では予約数や混雑状況に合わせ、患者さんにアナウンスを行いポケットベルの利用をお勧めするなどしていますが、対応が不十分であったと思います。また、診察順が分からないとのことが多くあることから、現在待ち時間対策として外来表示盤システムを設置することになり、準備をすすめております。診察ファイルについては、検査や診療科ごとに提出することで、患者誤認防止に努めており、ご協力をお願いしたいと思います。コロナ禍の感染防止対策として、入院や手術前には1週間、里帰り出産の受診前は2週間の健康観察(検温記録)に協力をいただいておりますが、職員間での周知に不備があったと思います。患者さんのお話をきちんと確認したうえで病院のルールに基づいた対応に努めてまいります。

ご意見・ご要望

◆セミクリーンルームに入院しています。病室内はクリーンにするため1日中ファンが回っています。日中は雑音などでかき消されますが、問題は夜、ファンの音がうるさく、寝たかと思えばファンと音で目がさめるのくり返しです。治療上、必要でありよいことであると思いますが、患者にとってこの音がまたストレスになっていることをわかってほしい。

「病院からの回答」

◇この度はご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。設置している機器は、メーカーの低騒音型モデルを導入しており、強弱機能があることから、主治医と相談し、治療上支障のない範囲で調節いたしますので看護師までお申し出くださいませうようお願い致します。ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。



これからも患者様にご満足いただける病院づくりに、職員一同努めてまいります。

『心臓』賞 最優秀賞 受賞!

2023年3月 第87回日本循環器学会総会が福岡県福岡市博多にて開催。この総会で日本心臓財団および日本循環器学会創設の「2022年第11回『心臓』賞」の授賞式が執り行われ、第1循環器内科部長 賀来文治が参加した。

富山赤十字病院からの論文『心筋トロポニンTの経時的な評価により、AL 心アミロイドーシスに対する治療の有効性をリアルタイムに把握し得た1例』が最優秀賞を受賞しました。

本論文は、難治性である原発性アミロイドーシス及び心臓アミロイドーシスに罹患されている患者さんに対して、血液内科と循環器内科が協力して適切な治療を行い、非常に良好な治療効果を得ることができたことを世の中に報告したものです。当院での診療や治療が全国レベルで評価された証であり、大変光栄なことです。この受賞についてお知らせすることは、患者さま皆さま方への励みにもなるのではないかと考え、ご報告させていただきます。



理念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より安全で高度な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

患者さんの権利

病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします

- 1 個人の尊厳が守られる権利
- 2 プライバシーが保障される権利
- 3 適切な情報と説明を受ける権利
- 4 自ら医療行為を選択する権利
- 5 適切で最善の医療を受ける権利
- 6 子ども達に分かりやすく心のこもった医療を受ける権利

4月・5月健康教室等のお知らせ

患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話(076)433-2222 医療社会事業課(内線 2322)

名称	内容	実施日 祝祭日除く	時間	場所	担当	申込窓口
やすらぎの会	ミニレクチャー こんにちは！がん相談支援センターです ～がんと仕事の両立について～ (講師:両立支援コーディネーター)	4月19日(水)	14:00～15:00	3階講義室	がん相談スタッフ	申込不要
	ミニレクチャー がんの薬物療法って何？ ～がんと上手に付き合おう～ (講師:がん化学療法看護認定看護師)	5月17日(水)	13:30～14:00			
ライラックの会	血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会	当面の間 中止				
クロスサロンとやま	がんピアサポーターが自らの体験を活かし、がん体験者やそのご家族と同じ立場で不安や悩みなどについて、安心して語り合う交流サロンです	5月17日(水)	14:10～15:30			
がん相談支援センターでは、がんに関する相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。						
糖尿病指導コース (要申込)	運動の話と実技(実技は主治医の許可を受けてください) 検査の話 食事の話	4月11日(火)・25日(火) 5月9日(火)・23日(火)	14:00～16:00	3階討議室	理学療法士 検査技師 管理栄養士	外来通院の方は 内科外来 入院中の方は 病棟看護師
	病気の話 薬の話 生活の注意点 (第2水曜日のみ「口腔衛生について」)	4月12日(水)・26日(水) 5月10日(水)・24日(水)			医師 薬剤師 看護師	
	昼食会	当面の間中止				
腎臓病教室 (要申込)	病気の話 食事の話 生活の注意点	4月20日(木) 5月18日(木)	14:00～15:00	3階討議室	医師 管理栄養士 看護師	主治医
禁煙教室	ミニレクチャー 第一回 タバコは全身病 ～そもそもタバコの害ってどんなもの？～(講師:医師)	4月21日(金)	15:00～15:30	健診センター	医師 保健師	申込不要
安産教室 (要申込)	1コース 妊娠されたママへ～自分の身体と赤ちゃんをイメージしよう～	4月7日(金)	13:00～14:00	正面玄関 多目的室 4月28日(金)・5月26日(金) zoom開催	助産師 管理栄養士 歯科衛生士	産婦人科 外来
	2コース 自分の食生活と向き合ってみよう妊娠中の身体と生活		14:30～15:30			
	3コース 赤ちゃんとおぼろしいお産	4月14日(金)・21日(金) 28日(金)	13:00～14:00			
	4コース みんなで学ぼう！母乳育児！	5月12日(金)・19日(金) 26日(金)				
赤ちゃんののこご飯 (要申込)	食育教室 病院ホームページの『診療科・部門のご案内』>『栄養課』>『栄養管理、栄養指導の提供、チーム医療への参加』をご覧ください。	5月11日(木)	10:00～11:00	正面玄関 多目的室	管理栄養士	栄養課
のびのびサークル	母乳育児期間中の母子のつどい 病院ホームページの『ご利用の皆さまへ』>『お産される方へ』>『【退院後】のびのびサークル』をご覧ください。 	4月26日(水)	10:00～11:30 (zoomへの入室は 9:40～)	zoom開催	自助サークル	病院ホーム ページ
		5月24日(水)		正面玄関 多目的室・ zoom開催		
赤十字 救急法基礎講習 救急員養成講習 (要申込)	一次救命処置(心肺蘇生・AED) / 搬送および救護 / 急病の手当/けがの手当(止血法・包帯法・固定法)	基礎講習: 4月29日(土祝) 5月13日(土) 養成講習: 5月3日(水祝)・4日(木祝)	9:00～16:30	日本赤十字社富山県支部	救急法 講習指導員	日本赤十字社 富山県支部 451-7878